

## 「2022 年 住友理工グループ Vision」の策定について

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、2022 年度を最終年度とする中期経営ビジョン「2022 年 住友理工グループ Vision」（2022V）を策定しましたので、お知らせいたします。

当社グループは今、自動車産業の 100 年に一度の大変革と言われる大きな事業環境の変化に直面しています。各国の環境規制の強化、安全や快適性向上に関する市場の要求の高まりもあり、電気自動車や自動運転などの技術革新が加速。当社グループは、この大きな事業環境の変化を新たなビジネスチャンスの到来と捉えています。

このような中、当社グループは 2016 年に策定・公表した 2020V（最終年度：2020 年度）を抜本的に見直し、中期経営ビジョンを改めて策定しました。この 2022V では事業チャンスを確実につかみ取るため、変革の方向性として新たな 2029 年のありたい姿を設定し、実現のための経営戦略を立案しました。

### ■ 2022 年 住友理工グループ Vision（2022V）

| Vision テーマ   | 事業環境が大きな変革期を迎える中で、着実な成長と体質強化を目指す |                                                    |
|--------------|----------------------------------|----------------------------------------------------|
| 経営戦略         | 1.新事業・新規顧客創出                     | 新事業創出、グローバル拡販                                      |
|              | 2.モノづくり革新                        | 競争を勝ち抜く強い現場づくり (SRIM 22 Act)、技術革新（環境技術）・世界 No.1 品質 |
|              | 3.グローバル経営基盤強化                    | グローバル人材力強化、グローバルインフラ強化                             |
| 2029 年のありたい姿 | 安全・快適・環境に貢献するグローバル・システムサプライヤー    |                                                    |

自動車用品部門では、グローバルでのトップシェアグループに位置するメーカーとして企業価値を向上させる取り組みを続けます。一般産業用品部門では 2029 年を見据えた新事業のテーマ創出を進めることで、グローバルでの事業拡大を中心とする既存事業の着実な成長と、次の成長分野への戦略投資を見据えた体質強化を推進します。

創立 100 周年を迎える 2029 年度には、これまでに培ったお客様との関係やコア技術の進化に加え、新たな技術を積極的に導入し、現在の部品メーカーから「システムサプライヤー」への変革を図り、売上高 1 兆円を目指します。

## ■ 2022V 数値目標

### (1) 財務目標

| 指標                  | 数値目標     |
|---------------------|----------|
| 売上高                 | 5,300 億円 |
| 事業利益                | 250 億円   |
| 営業利益                | 250 億円   |
| 営業利益率               | 5%       |
| ROA (総資産営業利益率)      | 6%       |
| ROE (親会社所有者帰属持分利益率) | 7%       |

※ 事業利益とは、営業利益からその他損益を除いた数値

### (2) 分野別売上高

| 事業分野        | 売上高      |
|-------------|----------|
| 自動車 (モビリティ) | 4,300 億円 |
| インフラ・住環境    | 600 億円   |
| エレクトロニクス    | 350 億円   |
| ヘルスケア       | 50 億円    |

### (3) 2022 年度に向けた戦略投資

| 指標    | 5 年累計目標値 |
|-------|----------|
| 設備投資額 | 1,900 億円 |
| 研究開発費 | 1,000 億円 |

さらに、住友事業精神に基づき、SDGs などに代表される社会的課題に対し、技術革新を通じて解決を図ります。そして、企業価値と公益価値を同時に向上させることで、社会的価値を創造し、社会とともに持続的に成長することを目指しています。

当社グループはモノづくり企業として長年にわたり培ってきたコアコンピタンス「高分子材料技術」「総合評価技術」を軸に、住友事業精神が謳う「信用確実」「不趨浮利」を忠実に守りながら、「安全・環境・コンプライアンス－品質 (S.E.C.-Q.)」の取り組みを着実に積み重ねていくことにより、世界中で必要とされる“Global Excellent Manufacturing Company”への飛躍を目指してまいります。

以 上

#### ―― 住友理工について ――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動部品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、エレクトロニクス、インフラ、住環境・健康介護の各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々に安全・安心・快適を提供する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先

**住友理工株式会社**

広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail [kouhou@jp.sumitomoriko.com](mailto:kouhou@jp.sumitomoriko.com) <http://www.sumitomoriko.co.jp/>